

日曜日午前に本庁市民課窓口業務・特設市民相談を実施

本庁市民課の窓口業務を日曜日午前中も行います

市では、五月まで平日の窓口業務の延長を行ってきましたが、六月からはこれに代わり、毎週日曜日の午前中（四時間）の窓口業務を行います。市民課の窓口では、住民異動や戸籍および国保・年金などの届出等の手続きや戸籍・住民票、印鑑証明等の交付を受けることができます。ぜひ、ご利用ください。

◆実施期間
六月一日（日）～八月三十一日（日）

◆開庁時間
八時三十分～十二時三十分

◆取扱業務
住民異動（転入・転出・転居等）の届出、国民健康保険の異動届出、戸籍関係（出生・婚姻・死亡・離婚等）の届出、印鑑登録・廃止、国民年金保険料の免除・納付猶予および学生納付特例の申請、国民年金加入の届出、戸籍謄抄本・住民票・印鑑証明書の交付申請など

【ご注意ください】

窓口の日曜日開庁は、本庁市民課のみの試行として実施します。総合支所や出張所、古川駅市民窓口連絡所は日曜日の業務を行いません。

また、市役所内の他の担当課・室への諸手続きや相談が必要となる場合および他市町村や関係機関への照会・確認が必要な手続きの場合には、月曜日から金曜日まで午前八時三十分から午後五時十五分までの時間にお越しいただくことになります。

日曜特設市民相談

仕事や家庭の都合などで、日常の困りごとや市政に対する提言、要望などがあっても平日に相談できない皆さんのために日曜特設市民相談を開設します。相談には、市長、副市長、部長などが日替わりで対応します。一人あたりの対応時間は、三十分までとさせていただきます。

問

市民課

市政情報課

☎23-6079
☎23-5091

◆日時

六月一日（日）～八月三十一日（日）までの各日曜日（八月三日を除く）

八時三十分～十二時三十分

◆会場

市役所本庁舎 一階 市民課ロビー

日曜特設市民相談担当者（6月）※変更になる場合があります。

開設日	役職名	氏名	担当分野	役職名	氏名	担当分野
1日（日）	市長	伊藤 康志	全般	民生部長	村上 恒夫	健康・福祉
8日（日）	総務部理事（財政担当）	遠藤 猛雄	財政	教育次長（生涯学習）	簡野 寛義	生涯学習
15日（日）	総務部長	柏倉 寛	総務	会計管理者	佐々木 豊	会計
22日（日）	政策推進監	岩淵 文昭	総務・政策	議会事務局長	斎藤 仁	議会
29日（日）	総務部理事（税務担当）	佐々木 富夫	市税	病院事業局事務部長	大場 周治	医療

■税源移譲により増額となった住民税相当額の還付

年度間所得変動に伴う住民税減額措置について

問

税務課市民税係

☎23-5147

税源移譲で平成十九年度から住民税の税負担を増やし、平成十九年分から所得税の税負担を減らすことで、国と地方の税額の合計負担額が変わらない仕組みとなりました。

しかし、退職などにより平成十九年中の所得が減少し、税源移譲による所得税負担の軽減を受けられずに、平成十九年度の住民税の増額の影響だけを受けた人については、すでに納付された平成十九年度の住民税額から、税源移譲により増額となった住民税相当額を還付します。

対象者

平成十八年中の所得と比べて、平成十九年中の所得が減った人です。

平成十九年度、平成二十年ともに大崎市で住民税を課税されている該当者と思われる人には、六月中旬に「減額申告書」を送付します。

手続き

平成十九年度の住民税が課税された市区町村に「減額申告書」を提出してください。

◆期間

七月一日（火）～七月三十一日（木）

◆場所

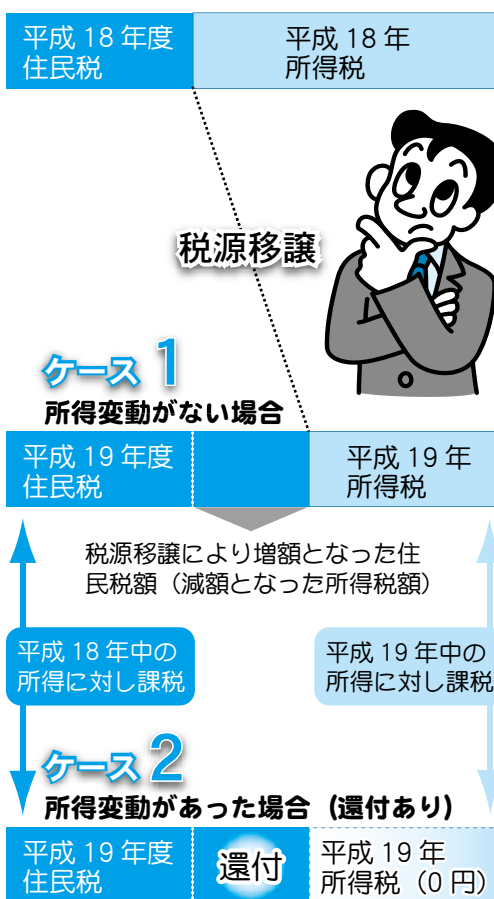
総務部税務課市民税係（本庁舎二階）、各総合支所市民税務課

◆持参するもの

「減額申告書」、印鑑

住民税が還付されるケース

※ケース2の場合のみ還付となります。



申告することで税源移譲により増額となった住民税額が還付されます。

まちがど DC NEWS

仙台・宮城デスティネーションキャンペーンまであと4カ日！HOTな話題をお届けします



問 デスティネーションキャンペーン局 ☎23-7097

観光駅長がお客さまを温かくお出迎え！

市では、これまで「仙台・宮城デスティネーションキャンペーン」に向けて、陸羽東線沿線地域の活性化と「おもてなし」のため、昨年10月から12月まで実施した「仙台・宮城プレDC」の際に有備館駅に「観光駅長」を配置するなど、受入態勢の整備を進めてきました。

今年の10月からは陸羽東線を新型リゾートトレイン「みのり」が運行するなど、陸羽東線が魅力あるローカル線として注目を集めていることから、JR東日本や地元関係団体などと連携を図りながら、さらなる陸羽東線沿線地域の活性化に向け取り組んでいます。

その取り組みのひとつとして、4月29日からのゴールデンウィーク期間中、宮城県内としては唯一の観光駅長を試行的に陸羽東線3駅（有備館駅2名、鳴子御殿湯駅3名、鳴子温泉駅3名）に配置しました。観光駅長は、全員女性で温かい笑顔がお客さまからも好評です。

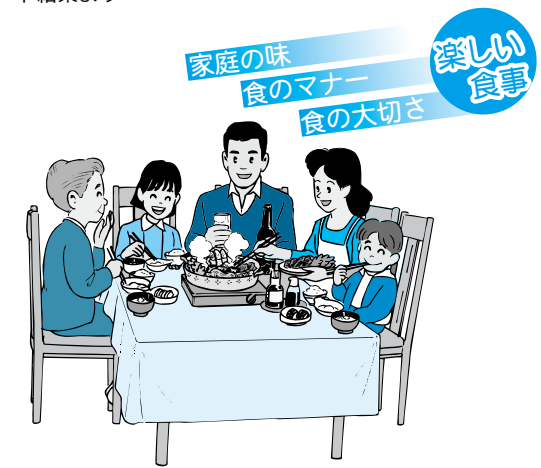
今後も引き続き、土・日曜日、祝祭日に運行される「おもいで湯けむり号」のお出迎えとお見送り、イベント開催時における観光宣伝などを行っていただきます。

●大崎市の朝食における子どもの孤食率

（大崎市食育推進計画より抜粋）

5歳児（大崎市立幼稚園・保育所（園）年長児）	4.9%
小学5年生（大崎市立小学校）	15.2%
中学2年生（大崎市立中学校）	30.9%

平成19年度大崎市教育委員会食生活についてのアンケート結果より



孤食とは、家族で暮らしていてもだんらんせず、親や子どもが違う時間にそれぞれ食事をすることを言います。最近では、全国的に子どもの欠食や孤食の増加が問題になっていきます。家族と一緒の食卓は、食事のマナーを身に付けたり、食の楽しさや大切さ、家庭の味を伝えるなど、子どもが健やかに生きるための基礎をつくる大切なコミュニケーションの場となります。家族みんなで楽しく食事をしましょう。

みんなで楽しく食事をしよう

食育通信 vol.2

問 商業・地域ブランド振興課 地域ブランド推進係

☎23-7091